

2022年3月期 第2四半期（中間）決算のお知らせ

【単体】	経常利益	32億 2百万円	(前年同期比+8億10百万円)
	中間純利益	21億55百万円	(" +2億78百万円)
【連結】	経常利益	30億93百万円	(" +8億64百万円)
	親会社株主に帰属する中間純利益	19億46百万円	(" +3億 1百万円)

株式会社 秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、11月10日（水）、2022年3月期（2021年度）の中間決算を発表いたしました。

1 損益（単体）

経常収益は、国債等債券売却益の減少により前年同期比17億95百万円減収の178億49百万円となりました。（増加率△9.1%）

本業での利益を示す**コア業務純益**は、資金利益や役務取引等利益が増加し、経費は減少したことから8億32百万円増益の36億89百万円となりました。（増加率29.1%）

経常利益は、貸倒引当金の算定方法を一部変更し、予防的な引当の増加を図ったことから与信関係費用は増加しましたが、コア業務純益の増加に加え、国債等債券損益と株式等関係損益も好転したことから8億10百万円増益の32億2百万円となりました。（増加率33.8%）

中間純利益は、2億78百万円増益の21億55百万円となりました。（増加率14.8%）

2 損益（連結）

経常収益は、前年同期比18億65百万円減収の201億19百万円となりました。（増加率△8.4%）

経常利益は、8億64百万円増益の30億93百万円となりました。（増加率38.7%）

親会社株主に帰属する中間純利益は、3億1百万円増益の19億46百万円となりました。（増加率18.2%）

連結損益の増減は、主に銀行単体の増減要因によるものです。

3 中間配当

当初予想どおり、普通配当として1株当たり35円とさせていただきます。

期末配当も35円を予定しておりますので、年間配当は70円となる予定であります。

詳細につきましては決算短信をご参照ください。

(以 上)